



2024(令和6)年度 前期

## 講演会の概要



2024(令和6)

4/20 (土)

神戸大学大学院人文学研究科 講師  
(令和6年4月1日着任予定)

田中 智子

## 『源氏物語』への招待

## 講演内容：

『源氏物語』は、西暦1008年前後に成立して以来、約1000年間、多くの人々に読み継がれてきました。『源氏物語』が人々の心をこれほどまでに魅了し続けてきた理由はどこにあるのでしょうか。この講座では『源氏物語』の魅力を皆様に知りいただけるように、物語の読み解き方について様々な角度からお話しします。大河ドラマ「光る君へ」で紫式部が取り上げられていることもあり、今年は『源氏物語』に手を伸ばしてみる絶好のチャンスだと思います。ぜひお気軽に足をお運びください。

5/18 (土)

徳島大学 名誉教授  
石川 榮作ベートーヴェン『第九』世界初演  
200周年に寄せて

## 講演内容：

今年はベートーヴェン『第九』が1824年5月7日にウィーンで世界初演されてからちょうど200周年にあたります。そこで本講演では『第九』の成立過程と世界初演時の様子を辿るとともに、その後の演奏史を概観しながら、この難曲が現在にまで伝えられているのは、ワーグナーの功績によるものであることを述べていきます。このワーグナーによって『第九』は現在不朽の名曲となり、とりわけわが国では年中ひんぱんに演奏されていますが、その魅力はどこにあるのでしょうか。世界初演200周年の機会に『第九』の真髄とその人気の秘密を探っていきたいと思います。

6/15 (土)

とくしま学 博士  
品岡 武人林業と自然環境  
防災について

## 講演内容：

近年、地球温暖化の影響が顕著に現れ、その防止が叫ばれていますが、なかなか進展が見られません。その中で、林業の私たちの身近な環境に対する役割が注目されています。林業は、森林が一酸化炭素ガスを吸収し、酸素を供給することから、地球環境の安定化に寄与しています。また、森林は洪水や土砂崩れなどの自然災害からの防災面でも重要な役割を果たしています。そのため、林業の健全な発展と持続可能な管理が、地球規模の温暖化防止と自然災害の軽減につながります。この講演では、林業の自然環境保全への寄与を紹介しその重要性について皆さんと考えたいと思います。

7/20 (土)

四国大学短期大学部 教授  
川内 由子音を楽しむ  
—にほんのおと—

## 講演内容：

「あんたがたどこさ ひごさ ひごどこさ くまもとさ くまもとどこさ せんばさ」と歌いながら、まりつきをしたことはありませんか。このように、音楽は私たちの身の回りに溢れています。音楽的知識を交えながら、昔から子どもたちに歌い継がれてきたわらべうた、唱歌、童謡、そして昭和歌謡など、日本のうたを通して、音楽の美しさと音楽の価値を感じてみましょう。

手拍子をしたり歌を歌ったり、実践を伴いながら話を進めていきます。さまざまな音楽に触れ、音を楽しんでください。

8/17 (土)

鳴門教育大学大学院学校教育研究科 講師  
構 大樹宮沢賢治が目指したこと、実現したこと  
—『注文の多い料理店』を読み直す—

## 講演内容：

今からちょうど100年前の1924年、宮沢賢治の童話集『注文の多い料理店』が出版されました。当時、『注文の多い料理店』は多くの読者を獲得することはできませんでしたが、賢治の死後、彼の名前は広く知られています。賢治はこの書籍を出すことで、何を目指したのでしょうか。また同書は賢治の目論見を超えて、どのようなことを実現するものであったのでしょうか。出版当時の時代状況と現代の視点から読み直すなかで、『注文の多い料理店』が持つことになった可能性を紹介し、今日的な意義についてお話しできたらと思います。

9/21 (土)

徳島大学看護リカレント教育センター長・特任教授  
山下 留理子

## 災害時の健康管理

## 講演内容：

近年、わが国においては、地震や集中豪雨などによる大規模な災害が発生し、避難生活を余儀なくされることが増えています。避難所等における生活が長期に及ぶことにより、様々な健康への影響が懸念されます。病気や障害がある人、高齢者や乳幼児、妊娠婦といった災害時に配慮が必要な人をはじめ被災した人すべての人が、感染症をはじめとする病気に罹患したり、災害関連死に至らないよう予防する必要があります。

徳島県においても南海トラフ地震の発生が危惧されています。平常時の今こそ、災害時の健康管理について考え、自分や家族、周囲の人を守るためにの対策や工夫について考える機会にしたいと思います。